



# BELOW WATER

OLIVER LUCANUS — Photo & Text

オリバー・ルカヌスが贈る水中世界 Vol.9

## ピラニアの楽園

マキユラータスピラニアとウィンブルピラニアは、パラグアイ川の急流で狩りをする。川底は水生植物で密に覆われているが、今年の乾季にブラジルで発生している山火事により、この棲息地は大きく脅かされている。

[撮影地]  
パラグアイ川

[生物]  
*Serrasalmus maculatus*  
*Catapristion mento*

## OLIVER LUCANUS

オリバー・ルカヌス (54)

ドイツ、バイエルン州生まれ。30年以上に渡り、世界中で魚の棲息環境を撮影し続けている。[Xingu Below Water] など写真集を発売。カナダ、モントリオール在住。IEPA会員。



# CREATOR WORKS

Daisuke Inoue  
NATURE AQUARIUM W1,200 x D500 x H500 (mm)



©AQUA DESIGN AMANO

[ディープ・ウッド] 深い森をイメージし前景から中景にかけては深緑色の水草を用い、背景には爽やかな印象のテープ状の水草を配植しあえて明暗差を付けた。そのため暗い森に陽光が差し込むような印象となった。緑一色の水景にレッドテトラの赤が映える。

# CREATOR WORKS

Daisuke Inoue  
NATURE AQUARIUM W1,200 x D500 x H500 (mm)



植栽



2022年1月7日撮影

完成



2022年5月26日撮影

## TITLE ディープ・ウッド

### D A T A

制作日 2022年1月6日  
撮影日 2022年5月26日  
制作 井上大輔(ADA SUIKEI CREATOR)  
水槽 キューブガーデン W1,200×D500×H500(mm)  
照明 ソーラーRGB ×2(1日8時間30分点灯)  
ろ過 スーパージェットフィルター ES-1200(バイオリオG)  
素材 山水石、プランテウッド  
底床 アクアソイル・アマゾン Ver.2、パワーサンド・アドバンスM、バクター100、クリアスーパ、トルマリンBC

CO<sub>2</sub> バレングラス・ビートル400、CO<sub>2</sub>ビートルカウンターで1秒に5滴(タワ-使用)  
AIR リリイパイプP-6によるエアレーション 夜間消灯時15時間30分  
添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ミネラル、グリーンプライティ・アイアン  
換水 1週間に1度 1/3  
水質 水温25℃ pH:6.4 TH:50mg/L

水草 ❶ コブラグラス  
❷ ロングヘアグラス  
❸ バリスネリア・スピラリス  
❹ クリナム・アクアティカ・ナローリーフ  
❺ ホルピティス・ヒュデロッティ  
❻ プレミアムモス(佗び草マット)※

*Lilaeopsis novae-zelandiae*  
*Eleocharis montevidensis*  
*Echinodorus angustifolius*  
*Crinum calamistratum*  
*Bolbitis heudelotii*  
*Riccardia chamedryfolia*

魚種 レッドテトラ  
サイヤミーズフライングフォックス  
オトシクルス  
ヤマトヌマエビ

*Hyphessobrycon amandae*  
*Crossocheilus oblongus*  
*Otocinclus sp.*  
*Caridina multidentata*

©AQUA DESIGN AMANO  
※はADA生体製品ラインナップです。

SUIKEI CREATOR  
INTERVIEW

井上大輔 Daisuke Inoue

## 空想した深い森のイメージを創作

—— 作品からはしっかりと印象を受けますが、まずは制作コンセプトを教えてください。

自分が実際に行ったわけではないですが、深い森をイメージしました。身近な野山に出掛けても石や木が苔むして一体化したような景観ってあるじゃないですか。そんなイメージをプレミアムモスを使って表現してみました。しっかりと印象を与えるのは、ポルピティスによるシダの印象が影響しているのではないのでしょうか。

—— プレミアムモスを選んだ理由はあるんですか。

まず石と流木を絡ませて一体化したようなレイアウト構成をつくって、そこにモスを着生させたら一体化したような表現ができるかなと考えました。その上でプレミアムモスを選んだのは、長く伸びにくいので石の全体を覆うようになったときでも石と流木のディテールが失われないのではないかなと思ったからです。

—— それは石の角や流木の枝ぶりとかが、他のモスに比べて消えづらいということでしょうか。

そうですね。普通のウィローモスだと最初はいいのですが、時間が経過するとふわっと膨らむように生長してしまうので、その雰囲気は違っているかなと。今回は石の表面をしっかりと這ってくれた方が深い森のイメージに合っていると思いました。

—— 構図などは最初から決めていたのでしょうか。

結果的には三角構図のような構成になっていますが、そうしたレイアウト構成を明確に意識したわけではありません。変な言い方ですがここでは三角型、凸型、凹型などの基本三構図は関係なくて、前から後ろにかけて高くなっていくような構図構成にしたいと考えました。とにかくプレミアムモスを使って起伏を出すということで、平坦になっては奥行き感が出ないので、奥に行くにつれて高さが出るように工夫しました。

—— つまり横方向よりは前後の構成を意識したということでしょうか。

そうですね。ここでは中景の構成が一番大切であり、特に石の凸凹という起伏が表現

として残るようにしました。具体的に言うと、まずは偏平な山水石を階段状に置きつつソイル入れ段々畑みたいな構造をベースとしてつくりました。その後また同じ偏平の山水石にプレミアムモスを巻いたものを詰めていく感じです。最初に言ったように石や流木と苔が一体化したような表現を狙っていたので、とにかく隙間をなくすようにしました。そのため流木の下なども隙間ができないように入念につくり込みました。ただ作るのが出過ぎないように注意しました。

—— 具体的にはどういうことでしょうか。

時間をかけてつくり込めば、もっと一体化した表現ができたかもしれませんが、少し力を抜くことも大切なんです。狙いすぎると、いかにも狙いましたみたいな作為や作者の意図がストレートに出てしまうので、適度に

力を抜くと意外とこれが自然な感じを生み出すことがあるんです。自分はこの感覚は、ネイチャーアクアリウムをつくる上で重要だになって最近思うようになりました。

—— では水草の植栽のポイントを教えてください。

割とシンプルな構成なので、水草の植栽においては色彩的なポイントをつくらうとか考えて赤系水草などの植栽も考えてしまいがちだとは思いますが、ここでは深い森のイメージとして緑色の水草だけを植栽しました。写真では割と明るい印象を受けますが、実際の水槽ではかなり落ち着いた印象の水景になっています。コブラグラス、プレミアムモス、ポルピティスなど結構ダークトーンの

水草を手前で使用しているのも深い森をイメージしているからですが、背景まで同じダークトーンにしてしまうと単調で面白みがなくなるのでややライトトーンのバリスネリアを植栽しました。水面でたなびくバリスネリアの隙間から光が差し込む様子は、森の木漏れ日のようでもあり、いい雰囲気が出てきたと思います。

—— 最後に管理面などで難しかった点などあったら聞かせてください。

プレミアムモスの葉色維持は結構難しく、黄色化しやすかったですね。コブラグラスとかプレミアムモスがもっと深緑色になっていると、よりいい感じになっていたと思いますので、管理面では少し及ばなかった点が



背面に山水石を間隔を空けて置くことで、背景草が密な部分とまばらな部分をつくった。これにより水景に適度な抜け感を演出している。

構図



2022年1月6日撮影



段々畑をつくるような感覚で山水石を積み上げて隙間をソイルで固定するという工程を繰り返し、構図の高さを上げていった。流木は覆かせてレイアウトし、木の根が石に這っているような表現を狙った。



# MINI NA #09

Mini NATURE AQUARIUM  
MAINTENANCE GUIDE

DATA

撮影日 2024年5月10日  
水 槽 キューブガーデン W150×D150×H220 (mm)  
照 明 マグネットライト G スリム (1日8時間30分点灯)  
ろ 過 ストリームポンプ・ミニ  
素 材 山水石  
底 床 アクアソイル-アマゾンVer.2、バクター R  
C O<sub>2</sub> CO<sub>2</sub>システム74-DA、ベルグラス・ミニで3秒に1滴  
添 加 剤 ミニNAリキッド  
換 水 1週間に1度 1/2  
水 質 水温25℃ pH:6.2 TH:50mg/L  
そ の 他 メタルカバー・ミニ、メタルベース・ミニ

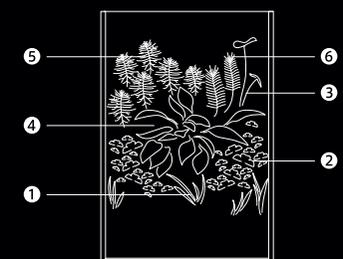
## 大切なことは 目に見えない

ミニNAの楽しみ方は人それぞれだと思うが、このセットの一つの醍醐味として微生物の力によって環境が管理されることがあげられる。ミニNAにはろ過装置はなく、あくまで水を動かす役割のストリームポンプ・ミニがあるだけだ。この水流は環境の均一化などの効果があるが、底床内の微生物に酸素を豊富に含んだ水を送りこむ役割が大きい。微生物が水を浄化するためには酸素が必要なのである。光合成が活発に行われている水槽の水は溶存酸素濃度が過飽和状態になっており、これが水流によって運ばれて底床内の微生物の働きが活性化するという仕組みである。すなわち、ミニNAは底床内の微生物がろ過装置の役割を担っているということになる。ミニNAは水量に対して底床土となるアマゾンVer.2の割合が多いことも、



多孔質の基材にNA水槽から選抜、培養された微生物が含まれている。

これが理由の一つと言える。しかしながら、アマゾンVer.2が多いとセット初期のアンモニウムの一時的な発生量が多くなり、水質管理が難しくなってしまう。そこで新たに開発された添加基材が「バクター R」である。「バクター R」は、ネイチャーアクアリウム・ギャラリーで長期維持している実際の水槽から選抜された微生物群を培養したものであり、アンモニウム、亜硝酸を同時にすばやく低毒化する作用を持っている。特長的なのはネイチャーアクアリウムと同様のCO<sub>2</sub>システムや照明システムなどの要素を再現した水環境下で培養している点であり、開発者Rが工夫を凝らしたところである。これによってミニNAの水槽でも速やかな水の浄化効果が期待できる。これら微生物の力には実際に見えるものではないが、こうした働きをイメージして水質管理を行うことこそがアクアリウムの本質であったりする。



植 物 ① エキノドルス・テネルス・ブロードリーフ (BIO) ※ ② オーストラリアンドワーフヒドロコティレ (BIO) ※ ③ ビグミーマッシュルーム (BIO) ※ ④ クリフトコリス・スピラリス CK (BIO) ※ ⑤ ミリオフィラム sp. ガイナドワーフ (BIO) ※ ⑥ アラグアイア・レッドクロスプランツ

生 体 レッドビーシュリンプ

※はADA生体製品ラインナップです。

# CREATOR WORKS

Naru Uchida

AQUA TERRARIUM W600 x D300 x H250 (mm)

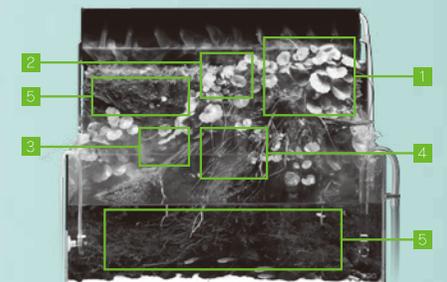


## 【かすみの滝】

この作品は秋田県の名瀑布、元滝伏流水からインスピレーションを得て制作した。自然界で湿った斜面の岩影などを好んで自生するユキノシタ科の植物はこのミストウォールシステムと相性が良く、夏から秋にかけて美しい花の開花を楽しむことができた。また、モスマットの隙間を滝のように降りてくるミストからは涼しさを感じ取ることができた。実際の伏流水で見られるような溶岩石の景観の表現のため「KUMU ブラックラバストーン」と雲山石でレイアウトを構成している。水草はピーコックモスのみを植栽し、ウォール部分とのつながりを持たせた。岩の隙間を泳いでいるキャスィットダニオは、まるで日本の渓流魚のようにも見えてくるのが面白い。

## D A T A

撮影日 2024年10月31日  
 制作 内田 成 (ADA SUIKEI CREATOR)  
 水槽 キューブガーデン W600×D300×H250 (mm)、DOOA 水草ミストウォール 600、DOOA 水草ミストウォールスタンド 600  
 照明 ソーラー RGB (1日8時間点灯)  
 ろ過 スーパージェットフィルター ES-300 Ver.2 (バイオリオG)  
 素材 ホーンウッド、ルートブランチ、雲山石、KUMU ブラックラバストーン  
 底床 KUMU パニラサンド  
 CO<sub>2</sub> CO<sub>2</sub> バレングラスTYPE-3、CO<sub>2</sub> グラスカウンターで1秒に2滴 (タワー使用)  
 添加剤 プライティK、グリーンプライティ・ニトロ、グリーンプライティ・ミネラル、佗び草ミスト  
 換水 1週間に1度 1/3  
 水質 水温25℃ pH:6.4 TH:50mg/L  
 湿度管理 ミストフローで毎時40分間  
 時間管理 NAコントロールタイマー II、パワーコード S-70



## MAIN PLANTS

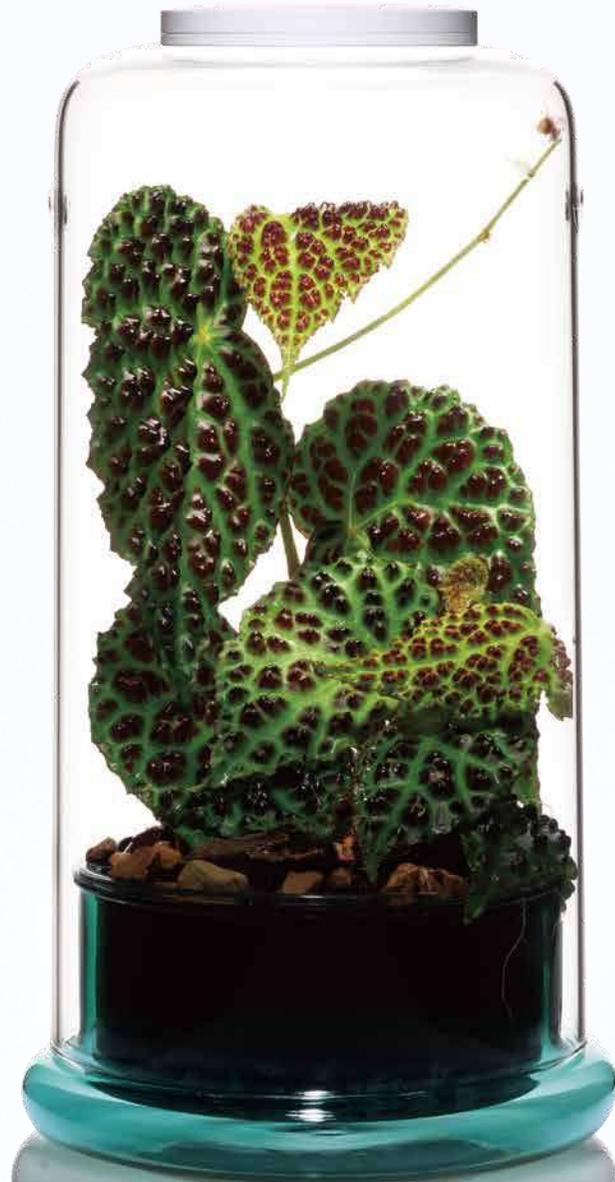
- ユキノシタ
- ダイモンジソウ
- ナチコバダイモンジソウ
- ヤクシマユキノシタ
- ピーコックモス

## FISH

- キャスィットダニオ

# New Style Indoor Green

DOOAで提案するガラスケースで主に熱帯植物の育成を楽しむスタイルをさまざまな作例とともに紹介。日々の生活の楽しみとして取り入れてみては。



**DATA**

**CASE**  
CELL EMERALD

**PLANT**  
ベゴニア・ドラコベルタ

**LIGHTING**  
マグネットライト G スリム 6段階中2~3

**SUBSTRATE**  
ジャングルベース、ジャングルソイル、ハーゼルグラベル

葉が生長するにつれて葉面のボコボコが隆起してくる様子が魅力的。ベゴニアの仲間は、弱光で多湿環境を好むので「CELL」で育てやすい。本種のように葉が大きくなるタイプは、順化させて最終的にはトープケースを外して楽しむのもいい。

**DATA**

**CASE**  
CELL EMERALD

**PLANT**  
ベゴニアsp. "Nanga pinoh"

**LIGHTING**  
マグネットライト G スリム 6段階中2~3

**SUBSTRATE**  
ジャングルベース、トロピカルリバーソイル

シャープな葉形にピンクのスポットの入るベゴニアで、横からの観賞にも向いた葉姿をしている。光が強いと葉色が薄くなりやすく、ピンクのスポットが映えなくなるので注意したい。直立して生長するので、ある程度草丈が出てきたら支柱を設けるのもよい。



**DATA**

**CASE**  
CELL CLEAR

**PLANT**  
ベゴニア・ダースベテリアーナ

**LIGHTING**  
マグネットライト G スリム 6段階中2~3

**SUBSTRATE**  
ジャングルベース、ジャングルソイル、パフレイヤーストーン

原種ベゴニアの人気種で葉はダークブラウンから漆黒に染まり、葉縁はゴールドに縁取られ美しい。独特の雰囲気をもったベゴニアであるが、葉が溶けやすいのが難点。原因は湿度、温度などさまざまな見解があるが定かではない。

# KUMU MAKING GUIDE

#09

「こだわりのレイアウトを楽しむための化粧素材「KUMU」。ここでは、それらを用いたレイアウトのつくり方や実用的なテクニックなどを、順を追ってわかりやすく解説します。」

## HOW TO MAKE

01



KUMU  
レッドラバストーン

レッドラバストーンをハンマーで割り、さまざまなサイズを準備する。

02



フックポイントや植栽スペースを意識しながらテラプレートに接着していく。

03



あらかじめ空けて置いた隙間にメインプランツやコケ類を植栽する。

04



ネオグラスエアに底床を敷き、テラベースを掛ける場所を確保しながら構図を組む。

05

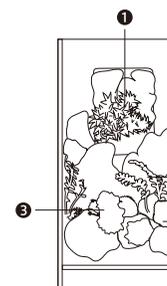


ネオグラスエア内も植栽する。

06



アレンジしたテラプレートを掛けてスコリア地帯レイアウトが完成。ネオグラスエアは冬期には温室として活躍する。暖かな季節になればテラプレートを外へ出して単体で楽しみ、中身は追加植栽を行い引き続きレイアウトとして観賞できる。



DATA

- ネオグラスエア 150×150×300 (mm)
- トロピカルリバーソイル
- KUMUレッドラバストーン
- 植物
- ①フヘルジア・フレグマリア ドワーフ
- ②サイゴクホングウシダ ③セラギネラ・アボダ ④ヤマゴケ

# IAPLC CREATOR'S FILE #19 Kam Pui Kwong

世界トップレベルの水草レイアウトコンテストである「IAPLC」。このクリエイターズファイルでは、その上位入賞者にインタビューを行い、上達の秘訣や水草レイアウトに対するこだわりを紹介いたします。

## 世界中の愛好家と交流し 技術や興味を向上させていくことが 水草レイアウトを続ける原動力になる

### Q 出品作品のコンセプトをお聞かせください。

作品のコンセプトは、崖の裂け目の中を小さな魚が泳ぎ回り、人々に深遠で神秘的な感覚を与えることです。

### Q 一番工夫した部分はどこ箇所ですか？

作品の中で最もこだわった部分は、照明の使い方と位置の工夫であり、光と影がまるで川の流れるように感じられるようにすることです。

### Q 植栽のポイントを教えてください。

植栽のポイントは、水温を25℃程度に保つことです。モスはあまり強い光を必要としないため、柔らかい光がモスの生長に適してい

ます。また、適量のCO<sub>2</sub>と定期的な換水を行うことで、モスは自然な立体感を持ちながらゆっくりと生長していきます。

### Q メンテナンスにおいて意識していた箇所はありますか？

メンテナンスについては、水槽内の魚やエビが余分な藻類を清掃するのに役立ちます。出品作品に使用したモスの生長速度は遅いため、定期的トリミングと清掃を行うだけで、モスがゆっくりと生長できます。

### Q 流木の縦と横のラインはどのように組みましたか？

流木の配置に関しては、すべて川の流れの形態からインスピレーションを得ています。今回のレイアウトは流木の選定も重要なポイントとなるので、大量の流木のストックの



制作に入る前にラフスケッチを描いて構想を練っていく。



### 「別世界」 Aquarium Size W1,350×D650×H600(mm)

水草：フレイムモス/南米ウィローモス/プレミアムモス 魚種：カージナルテトラ/クロツツケイルス・オプロングス

中から厳選したものを使用しています。

### Q モスの植栽が深い森を想像させます。モチーフにした風景などはありますか？

私はモスを使った造景が好きです。モスは深遠な森の雰囲気を出すだけでなく、風景をより細やかに自然に仕上げてくれます。今回の作品は特に特定の風景からインスピレーションを得たわけではなく、むしろ多くが空想から生まれたものです。

### Q 作品の中で空に続いていくような道が印象的ですが詳しくお聞かせください。

道には化粧砂のラプラタサンドを使用し、意図的に背景と同色にすることで、まるで道が空へと続いているような景観をつくり出しています。

### Q IAPLCに初めて参加したきっかけはありますか？

16年前、香港にIAPLCで優勝した参加者が

いました。彼はアクア業界の友人であり、私にIAPLCへの参加を勧めたのです。

### Q 15年間水草レイアウトを続けてきた原動力はなんですか？

私は水草レイアウトを始めて14年になり、IAPLCに14年間参加を続けてきました。3度目の参加で幸運にも世界ランキング30位を獲得し、それがIAPLCへの自信を大きく高めてくれました。しかし何よりも重要なのは、毎年IAPLCに参加することで世界中の愛好家たちと交流し、切磋琢磨できたということです。これを通じ、私の水草レイアウトに対する興味と技術が向上してきたのだと思います。

### Q 香港の水草レイアウト事情をお聞かせください。

香港で好まれる水草レイアウトは「陽性で鮮やかな水草をメインとしたもの」、「モスと石、

流木を主体としたもの」に分かれており、近年では香港の友人たちの間でも後者のタイプがますます好まれるようになってきました。これは、景観がより自然で細かになり、長期間維持しやすいこと、そして平穏で和やかな雰囲気を与えることが人気の理由かと思えます。

### Q 最後にあなたにとってIAPLCとは何か教えてください。

私にとって、IAPLCはまさに水草レイアウト界のオリンピックのような存在です。レイアウトに興味を持つ世界中の愛好者たちが互いに交流し、切磋琢磨するためのプラットフォームを提供してくれます。共に、より美しく調和のとれた世界を創造しましょう。



出品作品を制作するために集めた素材やラプラタサンド。



一緒に水草レイアウトを楽しんできた仲間たち。

IAPLC 2024は、大盛況のうちに全日程を終了しました。  
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！



2024年11月23日、IAPLC アワードセレモニー（於・ANAクラウンプラザホテル 新潟）にて、受賞者をはじめ、参加者全員での記念撮影。

次回、IAPLCは記念すべき第25回を迎えます。  
2025年も、また新潟でお会いしましょう！

# 水草道!

## 水景の移ろい



Illustration / Hayase Kato

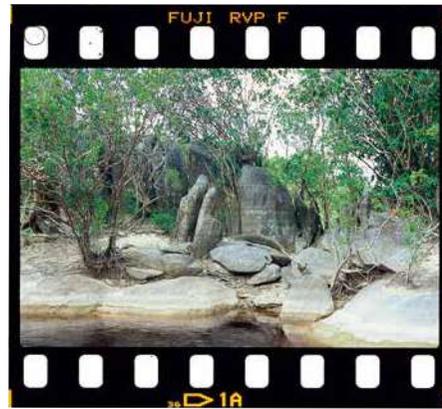


*Psilotum nudum*  
マツバラ

日本画は、西洋画のように現実を忠実に表現するのではなく、花鳥風月の最小限のモチーフを通じて自然の本質を描くものです。この抽象化の過程では、非本質な要素を極限まで削ぎ落としていきます。自分にとっては茎だけで葉も根もないマツバラも削ぎ落としが極まったような存在に思え、自然の本質でもある力強さや美しさを感じます。古典園芸植物として日本人に親しまれてきたのも頷けます。

日々植物の育成に勤しむ松本隆介の視点で、毎月ひとつ植物を紹介합니다。

PLANTS PORTRAIT Photo & Text / Rinsuke Matsumoto



一般的にアマゾンというと、熱帯植物が生い茂り、珍獣、怪魚の宝庫でどろどろおどろしいイメージだろうか。確かにそうだった一面もあるが、かつて天野尚が撮影を重ねていたネグロ川上流域には清らかな美しい自然が広がっていた。中には日本庭園を彷彿させる景色もあり、天野はそれらを普遍的な美しさとして捉えていたようだった。

アマゾン回顧録 Text / Tanshi Ohno

## INFORMATION



## 世界の最新水草レイアウトがこの一冊に。 IAPLC 2024 作品集 好評発売中

今年は79の国と地域から1,450作品の応募がありました。今回の作品集には、世界ランキング1位から1,415位までを掲載しています。コンテストの総評や水景解説、審査員の評価コメントなど、傾向の分析や来年に向けた作品づくりの参考となる記事も充実していますので、ぜひ手に取ってご覧ください。

価格：¥2,300 (税込) フルカラー：128ページ  
サイズ：W220×H297 (mm) モノクロ：32ページ

※全国のADA販売特約店で求めください。

## ADA NATURE AQUARIUM [NEW] SOIL SCRAPER 30 ソイルスクレーパー 30 新登場



メンテナンスツールに「ソイルスクレーパー 30」が新登場。底床とガラス面の境界に付着するラン藻などの藻類のクリーニングに使用できる便利なツールです。金属製のブレードを底床前面に挿入するようにして使い、ホースで藻類や汚泥などを吸い出してください。

価格：¥4,950 (税込) ※全国のADA販売特約店で求めください。



[NEW]

## LAYOUT & MAINTENANCE TOOL

さまざまな作業シーンに対応する  
ツールラインナップが登場



① シザーズ 105

バルダリウムやテラリウムで、植物のトリミングに使用する小型のハサミです。  
価格：¥3,300 (税込)

② ツィザーズ カーブ 170

③ ツィザーズ カーブ 250  
植物の植栽などに使用するピンセットです。  
価格：¥3,850 (税込) / ¥4,400 (税込)

④ ソイルスクレーパー 13

底床とガラス面の境界に付着する藻類などのクリーニングに使用できます。  
価格：¥4,400 (税込)

## STAFF CREDIT

Publisher  
天野しのぶ

Art Direction  
NATURE AD DESIGN

Design  
丸山 悟司 / 市川 亮 / 高遠 将史  
板橋 広夢 / 加藤 颯世

Editor  
内田 成 / 松本 隆介

Supervisor  
大岩 剛

Photo Supervisor  
阿部 正敏

Published by  
株式会社 アクアデザインアマン  
https://www.adana.co.jp

Printed by  
株式会社山田写真製版所



NEXT AQUA JOURNAL

FEB. 2025 vol.352  
2025年1月10日 (金) 発売予定



アクアジャーナルの情報は一部、ADAホームページで公開しています。  
AQUA DESIGN AMANO CO.,LTD.  
©2024 Printed in JAPAN

# ADA NATURE AQUARIUM [NEW] NEW LIGHTING SYSTEM

# SOLAR RGB II

次世代型水草育成用高色彩LED照明システム



## スマートに自由にアップデート。

ADAの次世代型ライティングシステム「ソーラー RGB II」は、前モデルをさらに進化させ、専用アプリ「ADA CONTROLLER」で多彩なコントロール機能を搭載。アクアリウムやバルダリウム育成に最適な光を簡単に調整でき、ネイチャーアクアリウム、バルダリウム、サンライト、ムーンライト（イメージ）など、環境に合わせた光を選択可能です。光色や光量はカラーピッカーやスライダーで直感的に調整でき、好みに合った設定を保存して繰り返し使用できます。タイマー機能やソフトライティング機能も内蔵され、アップデートされたアプリとの連動でクオリティの高いライティングが実現できます。アクアリウムや植物育成の新たな可能性を広げる、次世代型のライティングシステムをご体感ください。

※タイマー機能を含む各種コントロール機能を利用するためには、

「ADA CONTROLLER」アプリに対応するデバイスなどにインストールする必要があります。

※「ADA CONTROLLER」アプリは、日本国内開発です。



「ADA CONTROLLER」



ADA  
aqua design amano

<https://www.adana.co.jp>